

# 事務事業評価シート2 (一般事業)

## 1 基本情報

		事業番号	0370/502505/04/02	事業の種類	5
年度	20	事務事業名	青少年育成補助金事業	作成日	重要度
予算事業名	青少年育成事業		担当課名	生涯学習課	
政策名	愛着と生きがいを育むまちづくり		実施計画への記載	無	主要事業の指定
施策名	青少年の健全育成		無	無	
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年及びその保護者			
	誰(何)を対象として	青少年及びその保護者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年のための生涯学習活動を推進することにより、青少年の健全育成を図る			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		青少年の団体に対し補助金を交付する				
活動実績	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画
	青少年芸術文化助成金	団体数	1	1	0	0
	事業補助金交付団体	団体数	2	2	2	2

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		18年度決算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.083	0.085	102.4	0.083	97.6	0.084	101.2	
	主幹以下職員	0.012	0.012	100.0	0.012	100.0	0.012	100.0	
	臨時職員	0.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
支出内訳	人件費	816,810	843,997	103.3	804,270	95.3	815,616	101.4	
	事業費	445,000	395,000	88.8	165,000	41.8	165,000	100.0	
	合計	1,261,810	1,238,997	98.2	969,270	78.2	980,616	101.2	
財源内訳	国庫支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	県支出金	0	0	-	0	-	0	-	
	市債	0	0	-	0	-	0	-	
	その他	0	0	-	0	-	0	-	
	一般財源	1,261,810	1,238,997	98.2	969,270	78.2	980,616	101.2	
	合計	1,261,810	1,238,997	98.2	969,270	78.2	980,616	101.2	

## 4 評価指標

[有効性]

指標名1		青少年芸術文化活動助成金							
指標説明(式)		団体							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
団体数	目標	2	2	100.0	0	-	0	-	
	実績	1	1	100.0	0	-			
指標名2		事業補助金交付団体							
指標説明(式)		団体							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
団体数	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			

[効率性]

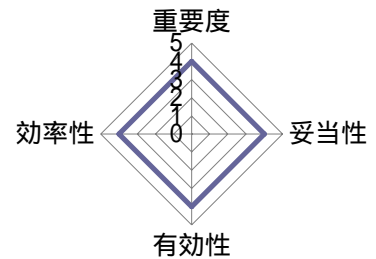
指標名1		青少年芸術文化助成金							
指標説明(式)		助成金 ÷ 団体数							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	250,000	200,000	80.0	0	-	0	-	
指標名2		事業補助金							
指標説明(式)		金額							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	150,000	150,000	100.0	120,000	80.0	120,000	100.0	

### 5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	次世代を担う子供たちの秘められた才能を見つけ、さらに伸ばしていく。	4	4
	市の関与の妥当性	子供に対する教育・健全育成は社会要請であり、必要不可欠である。		
有効性	組織運営・適正管理	少子化や団体加入に対する意識の変化等により、団体の会員数は減少傾向にあるが、青少年健全育成のための事業を支援することは必要である。	4	4
	期待する目標	様々な事業を展開することで、青少年の健全育成・地域の活性化に寄与している。		
効率性	コストの節減	団体の活動内容を検証しながら、補助金の額を検討していく	4	4

### 6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	少子化により会員数が減少傾向である



### 7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた21年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	手段の最適性	団体の活動の検証を続ける
H20	H21予算反映額	0

(2) ヒアリング時指摘事項

--

検討の有無	-
総合指標	22